

## 平成 27 年度 第 5 回定例理事会抄録

日時：平成 27 年 9 月 20 日（日）13：00～18：05

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、荻原、香山、土井（副会長）、宇田、苅山、小林毅、小林正、陣内、藤井（常務理事）、大庭、小川、川本、座小田、佐藤孝、清水兼、高島、谷、二神、宮口（理事）、古川、早川、長尾（監事）

理事会の求めによる出席：西出、渡邊忠、谷川、山崎（委員長）、岡本（財務担当）、大場（士会連絡協議会会長）

1. **台風 18 号による豪雨被害の経過報告**（香山副会長＋茨城県士会大場会長）都道府県士会長及び事務局宛てにお見舞いと会員安否及び被害状況に関する情報提供依頼と会費免除対応に関するメールを配信した。被害状況の報告があり、支援活動を始めているとの報告があった。

2. **環太平洋作業療法大会報告**（中村会長）9/14～18 まで開催され、中村会長、小林正、宮口、藤井各理事が参加した。役員選挙があり、石橋 WFOT 委員長が会計に選出された。

### I 報告事項

#### 1. 事務局報告（荻原事務局長）

1) **2015 年度会費納入用「払込取扱票」の印刷事故とその善後策について**：会費納入用「払込取扱票」の一部に誤ったバーコードが印刷される事故があった。会費未納の会員に通知し、機関誌にお知らせを掲載した。会員の不利益にならないようにする。

2) **協会部署活動用のオンラインストレージ（web 上の共有フォルダ）の導入について**：インターネット上の格納スペースを導入することにより、各部署活動を支援する。運用規則を定め、承認を得た上で導入する。必要な容量を 9 月中に事務局まで報告する。

3) **協会システム適正化のための業務分析について（経過報告）**：各部署からのヒヤリングを行い、取りまとめている。10 月の理事会に中間報告する。

4) **第二次作業療法 5 ヶ年戦略の見直しについて**：必要な修正を加えたので、確認いただきたい。

5) **平成 28 年度特別表彰候補者の理事推薦について**：平成 28 年度特別表彰候補者の受

付を開始する。11月13日必着とする。

- 6) 『日本作業療法士協会五十年史』の仕様、配布方法、編集、制作の業務委託について：仕様、配布方法について決めた。編集・制作について医歯薬出版に業務委託する。

## 2. 学術部報告（小林正学術部長）

- 1) 作業療法の定義の改定について：9月の常務理事会に引き続き11月22日に常務理事と委員会メンバーで検討し、草案を作成する。その案についてさらに意見を収集する。
- 2) 協会の学術活動に関する利益相反の申告について：学会発表者、論文著書者等に対して利益相反に関する情報の申告と開示を求めていくこととする。

### 3) 学術誌の投稿方法の切り替えについて

- ①Asian Journal of Occupational Therapy の web 投稿への変更：web 投稿へ変更。
- ②メール添付による学術誌「作業療法」の論文投稿：2016年1月1日より電子メールによる投稿及び査読管理に切り替える。

3. 平成27年度の教育部認定作業療法士取得研修会追加開催の詳細について（陣内教育部長）追加研修3回（①10/31-11/1 ②11/28-29 ③12/5-6）の詳細について調整した。

4. チーム医療推進協議会に提出した要望書について（高島制度対策副部長）平成28年度診療報酬改定について要望書を提出した。

5. 地域包括ケアシステム推進委員会の活動の内容と方向性について（佐藤地域包括ケアシステム推進委員長）9月5日に委員会を開催した。今年度中に「地域ケア会議に資する作業療法士育成マニュアル」作成予定。10月の理事会に報告する。

## 6. その他の報告

- 1) 渉外活動報告（書面報告）高島理事：7/12に下肢慢性創傷の予防・リハビリテーション研究会第2回世話人会に出席。8/5に中央社会医療協議会宮島嘉文委員を訪問。リハビリテーション医療関連団体協議会から平成28年度診療報酬改定における合同要望書を厚労省医療課へ提出予定。

- 2) 日本作業療法士連盟報告（書面報告）

- 3) 訪問リハビリテーション振興財団報告（書面報告）

- 4) 第5回訪問リハビリテーション振興委員会班長会議より（二神理事）11月27日に訪問リハビリテーションフォーラム開催予定。

- 5) その他 ①荻山理事：9月9日の国会において公認心理士の国家資格化がされた。

- ②香山副会長：中間監査を11月理事会時に行う。会計だけではなく理事の活動、業務

全体についての監査も行う。様式を配信するので理事活動の報告をお願いしたい。

## II 審議事項

1. BCP に関連した新しい事務局電話機能「クラウド PBX」の導入について（荻原事務局長）事務局電話の課題解消のため及び BCP に関連して、新しい電話機能として「クラウド PBX」を導入する。 →承認
2. 平成 27 年度教育部研修会に係る役員講師謝金について（香山財務担当副会長）審議事項とする必要性に対する疑義、その他意見が出された。整理し再提案する。 →継続審議
3. 映画『八重子のハミング』の協賛金の支出について（小川認知症の人の生活支援推進委員長）認知症の介護をテーマにした『八重子のハミング』に対して協賛金（1 口 100 万円）を支出する。 →承認
4. 50 周年式典関連事業および委員会組織、予算について（小林毅 50 周年記念式典実行委員長）ハイアットエイジェンシー東京（新宿）において式典を行う。周年事業として行い、詳細は実行委員会から提案する。 →式典会場について承認（詳細は再審議）
5. 平成 28 年度収入予測について（香山財務担当副会長）平成 28 年度の収入予測を試算した。今後、予算案作成作業に入る。 →承認
6. 会員の入退会について（荻原事務局長）会費未納による会員資格喪失後の再度入会希望者 52 名。未納会費は精算済み。死亡退会 3 名。中央法規出版（株）が賛助会員 B 会員への入会希望。 →承認
7. 会員の倫理問題事案について（荻原倫理委員長）暴行、暴言を働いた事案は譴責処分。窃盗事案は除名処分とし、本事案については社員総会審議事項となる。 →承認
8. 「個人情報取り扱いに関する覚書」の改定案について（荻原事務局長）個人情報の共有・提供の相互性を強調するために文言を加筆した。一部文言の修正を加える。全士会に諮り、合意を得た上で改めて各士会と覚書を締結する。 →承認
9. 疾患別ガイドライン（脳性麻痺）第 0 版の扱いについて（小林正学術部長）確認していただき、意見を今月中にいただきたい。その後、会員からのパブリックコメントを得て、その意見を参考に再度検討を加え 2 年後を目途に第 1 版を発行する予定。 →承認
10. リハビリテーション・サミット 2015 の「宣言文」案について（土井副会長）11 月 3 日開催のリハビリテーション・サミット 2015 の「宣言文」案を作成した。 →承認
11. 兵庫医療大学の文部科学省「職業実践力育成プログラム」協力について（荻原事務局長）本プログラムへの協力依頼があり、覚書を交わした上、協力する。 →承認

12. 常務理事会の審議事項について（中村会長）①第4回定例常務理事会 11月14日（土）  
「今後の協会組織のあり方と事業の方向性について」②臨時常務理事会 11月22日（日）  
「作業療法の定義について」を審議事項とする。 →承認